

令和 8 年度

広島県ニホンジカ・イノシシ出猟カレンダー (第一種銃猟用)

(フリガナ) 氏 名			狩猟歴	年	狩猟者登録番号		
年 齢	歳	ニホンジカ猟出猟の有無	有 ・ 無		イノシシ猟出猟の有無	有 ・ 無	

【記入上の注意】

●わな猟、第一種銃猟における共通注意事項

1. このカレンダーは、ニホンジカ・イノシシ猟に出猟されたか否かにかかわらず、全員に提出していただくものです。記入例をよく見て、間違いのないように記入してください。
2. わなの延べ設置台日数、銃猟の延べ出猟人日数が必ず必要なため、捕獲の有無に関係なく、わなについては設置した期間と台数、銃猟では出猟した日とメッシュ番号を必ず記入してください。
3. **メッシュ番号**は、「広島県鳥獣保護区等位置図」上に印刷されている **A、B、C、D から始まる 4 けた**の番号です。間違いのないように確認の上、記入してください。
4. 市町名は、“平成の大合併”前の旧市町村名、広島市（旧湯来町を除く）の場合は区名を記入してください。当時の市町村配置図は別紙のとおりです。県外者の方などで旧市町村名がわからない場合は、現市町名でかまいません。

猟期終了後は、狩猟者登録証と一緒に、登録を行った農林水産事務所又は自然環境課へ速やかに提出してください。

※ プライバシー保護のため、皆様からの報告は、個別に公開されることはありません。

☆最終ページのアンケートへもご協力をお願いいたします。

●第一種銃猟についての注意事項

1. 大物（ニホンジカ、イノシシ）猟に出猟した日は、目撃や捕獲の有無にかかわらず、全て記入してください。目撃や捕獲の情報だけでなく、どこに何人が出猟したかを知るためです。

鳥猟など大物猟でない場合は、ニホンジカ・イノシシを目撃した場合のみ、目撃した日の記録だけを記入してください。また、「大物猟以外」の欄に○を付けてください（例4）。

2. ニホンジカ・イノシシを捕獲した場合には、捕獲したニホンジカ・イノシシの数は目撃数に加えないでください。

（例1）メスジカを2頭とオスジカ1頭を目撃し、
そのうちオスジカ1頭を捕獲した場合

ニホンジカ				
目撃数			捕獲数	
オス	メス	不明	オス	メス
0	2	0	1	0

イノシシ				
目撃数			捕獲数	
成獣	幼獣	不明	オス	メス
0	0	0	0	1

（例1）イノシシ成獣を1頭目撃し、その個体を捕獲したところ
その個体はメスであった場合

3. 1日に2つ以上のメッシュに出猟した場合には、それぞれのメッシュごとに行を変えて、日付、メッシュ番号、目撃数、捕獲数などを記入してください。

（例2）1月24日にメッシュA63-3とA63-4に出猟した場合

出猟月日	出猟した市町区 (別紙参照)	出猟した地域のメッシュ番号				
1/24	安佐北区	A	6	3	—	3
1/24	安佐北区	A	6	3	—	4

4. ニホンジカおよびイノシシを捕獲した場合は、性別を確認し、オス・メス別に捕獲数を記入してください。
5. 1歳未満のイノシシ（当歳子）を目撃した場合は、幼獣の欄に目撃した数をそれぞれ記入してください。1歳以上の場合は、目撃は成獣の欄、捕獲はオス・メスを確認の上、それぞれの欄に数を記入してください。
6. 2人以上のグループで出猟された場合の捕獲数は、報告が重複しないようにその日のグループの代表者がまとめて記入してください（例2）。ただし出猟したことがわかるよう、代表者以外の方も各自が出猟月日とメッシュ番号を忘れずに記入してください（例3）。
7. 2人以上で同時に同じ個体を目撃した場合は、報告が重複しないように、誰かがまとめて記入するか、分担して記入してください。
8. 出猟中にツキノワグマを目撃した場合、目撃した頭数を「クマ目撃数」欄に記入してください。
9. グループで出猟された場合は、「グループ人数」欄に人数を記入してください（本人も含めてください）。

※捕獲数も目撃数も、重複がないようにお願いします。

No.

狩猟者登録証返納の際、出猟の有無に関わらず、必ず提出してください。】

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

【以下のアンケート調査にご協力ください】

質問：以下の項目について、あなたの考えや行動に最も近いものに○をつけてください。

※わな猟にも登録されている方は、アンケートはどちらか片方にのみ、お答えいただければ結構です。

	はい	どちらとも 言えない (わからない)	いいえ
鳥獣害を減らすために狩猟を続けている			
自然や生態系を守るために狩猟を続けている			
仲間との交流を楽しむために狩猟を続けている			
狩猟は他の趣味よりも面白い			
住んでいる地域の鳥獣害問題は深刻だ			
猟期が延長されたら、さらに出猟するつもりだ。			
捕獲技術の向上に熱心だ			
少しでも多くの獲物を取りたいと思う			
とった獲物がお金になることは重要である			
狩猟に費やす時間は十分ある			

ご協力ありがとうございました。